

平成25年度第4回八街市地域公共交通協議会 会議要旨

- 日 時：平成26年3月26日（金）15時00分～16時30分
- 会 場：八街市総合保健福祉センター3階 大会議室
- 出席者：委員25名中17名（代理出席者2名を含む）、欠席8名
- 傍聴人：0人

3. 会議要旨

(1)パブリックコメントの実施結果について

- ・事務局：（資料説明）
- ・柴山委員：今後の勉強会の開催予定や、運輸支局や轟先生等参加者について、どのように進めていくつもりなのか。
- ・事務局：26年度の事業計画にあるが、昨年10月の勉強会の参加者が多く、市民の関心の高さが伺えたことから、昨年と同様のスタイルで実施したいと考えている。
- ・中村委員：パブリックコメントについて、意見を3件採用するということであるが、3件だけの採用ではなく、総括する回答はできないのか。各論的な回答ではなく。また、「採用」という表現はよくないのではないかと。「採用」してもその人の意見をすべて採用するわけではないので。
- ・事務局：「採用」を外すということによいか。
- ・小澤会長：どうでしょうか？
- ・土屋委員：採用欄の○×はいらぬのではないかと。
- ・小澤会長：「採用」欄は外すことで、HPに掲載することとしたい。（異議なし）

(2)八街市地域公共交通総合連携計画（案）について

- ・事務局：（資料説明）
- ・小澤会長：質問や意見があればどうぞ。
- ・中村委員：p9事業メニューの中に「アウトレットまでの乗り入れが可能か検討する」とあるが、パブリックコメントの回答の「他市町との共同運行が難しい」と矛盾するので、表現を変える必要があるのではないかと。
- ・事務局：アウトレットまでの乗り入れは、共同運行を想定していないので、矛盾はしていないと考えている。
- ・中村委員：状況は理解したが、誤解を招くのではないかと。
- ・小澤会長：表現は、今後検討することとしたい。
- ・伊東委員：共同運行をしないのであれば、パブコメの回答は、これ以外ないのではないかと。連携計画の文案を工夫するしかないのではないかと。
- ・小澤会長：修正は、事務局で修正することによろしいかと？
- ・事務局：共同運行と単独運行を区分けする方法で対応したい。
- ・小澤会長：一部修正を除き、地域公共交通総合連携計画の（案）をとることとしたい。（異議なし）

(3)平成 26 年度事業計画（案）及び平成 26 年度予算（案）について

- ・事務局：（資料説明）
- ・小澤会長：質問や意見があればどうぞ。
- ・轟委員：啓発の取組みについて、勉強会、区長への説明とあるが、もう少し積極的な施策はできないか。連携計画には、モビリティマネジメント施策やアンケート調査等の施策も記載しており、そのような施策が実施できないか。地域住民組織との連携についても啓発活動と絡めていくことがよいのではないか。
- ・事務局：次年度の第 1 回会議に具体的な取組み内容を提示したい。
- ・小澤会長：よろしいでしょうか。（異議なし）

(4)地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（地域公共交通調査事業）について

- ・事務局：（資料説明）
- ・小澤会長：質問や意見があればどうぞ。
- ・柴山委員：事後評価として、協議会が 4 月までに 1 次評価を行い、関東運輸局が 2 次評価を行う予定である。
- ・中村委員：例えばデマンド交通の試験運行が 10 日間で、データが取れなかったこともあり、A 評価はつけにくいのではないか。やったかやらないかであれば A 評価でもよいが。
- ・事務局：デマンド交通の利用状況をふまえると B 評価も考えたが、やったかやらないかということでは A 評価でよいと考えた。
- ・柴山委員：4 月に協議会が 1 次評価を関東運輸局に提出し、5 月に関東運輸局の主催する第 3 者委員会で 2 次評価される。2 次評価にあたって補足資料の提出も可能である。
- ・土屋委員：計画どおり実施されたということでよいのではないか。
- ・小澤会長：八街市としても公共交通の検討に踏み出したと認識しているし、議員等にも評判となっている。前に進んでいると考えているので、A 評価でよいのではないか。
- ・中村委員：A 評価であれば、文案を工夫したほうがよいのではないか。
- ・轟委員：第 3 者委員会での審査は、協議会の自己評価をもとに、取組みのアドバイスをすることも目的なので、記述は文案通り書いていただいたほうがよいのではないか。
- ・小澤会長：では、文案のままの A 評価で 1 次評価を提出することとしたい。（異議なし）

(5)その他

- ・小澤会長：何かあればどうぞ
- ・事務局：ふれあいバスのダイヤ改正の説明。
- ・小澤会長：（退任のあいさつあり）